

＝ 病院の理念 ＝
人間の尊厳と患者の権利を守り、安全・安心の医療、差別のない医療、納得の医療を患者様や地域の方々とともに目指します。

東葛の健康

№ 504 2026年 8月号
〔毎月5日発行〕
〔定価1部20円〕
発行 東京勤労者医療会東葛病院
院長 濱砂一光
〒270-0153 千葉県流山市中102-1
TEL 04 (7159) 1011(代)
FAX 04 (7158) 9202
<http://www.tokatsu-hp.com/services/out/organization/>

認知症ケアチームが届ける 心に寄り添う医療とケア

東葛の医療
チーム医療

安心して療養できる場所をめざして

当院の「認知症ケアチーム」は今年の4月から本格的に活動を開始しました。チームメンバーは医師1名、社会福祉士1名、看護師2名です。活動内容は毎週各病棟をラウンドし、せん妄及び認知症による問題で困っていることを病棟のスタッフと情報交換し、患者にあったケアについて話し合います。

ところで「せん妄」という言葉をご存知でしょうか。せん妄は、発熱・感染症・脱水・薬の影響などがきっかけで起こる「一時的な混乱状態」です。人によつては、時間や場所がわからなくなったり、話がかみ合わなくなったり、眠りが浅くなったりします。朝は落ち着いていても夕方になると混乱が強くなるなど、症状が日によつて、または一日の中でも変わるものがよくあります。私たちは認知症の患者だけではなく、せん妄症状のある患者の対応も病棟スタッフとともに考えます。

せん妄になると、夜眠れずに歩き回ったり、点滴を抜いてしまったり、今いる場所が分からなくなったり、見えないものが見え



る、落ち着かずに興奮するといった症状がでることがあります。こうした行動は、本人も家族も驚いてしまい、すし、どうすればいいのかわからず困つてしまいます。

せん妄の背景には、病気、痛みや不安、薬の影響、トイレを我慢している、眠れない、環境が落ち着かないなど、本人がうまく言葉にできない理由が隠れていることがあります。

私たちが認知症ケアチームは、こうした小さなサインをできるだけ早く見つけ、困る前に支えることを大切にしています。特に認知症の人は、自分の気持ちや体の辛さをうまく言葉にできないことがあります。そのため、表情やしぐさ、いつもと違う行動など、細かな変化を丁寧にみていくことが欠かせません。

たとえば、

- ・否定せずにその人の世界を大事にして声をかける
- ・過ごしやすいく部屋の環境を整える
- ・昼と夜のリズムを整える工夫をする
- ・痛みや不安に早く気づき適切に対応する

こうした小さな工夫の積み重ねが、患者の安心につながり、せん妄の予防にも大きく役立ちます。

また、患者を支えるのは認知症ケアチームだけではなく、各病棟の医師、看護師、介護福祉士、リハビリスタッフ、薬剤師、社会福祉士、管理栄養士など、さまざまな職種が力を合わせて入院生活のサポートを行っています。

さらに患者の家族に協力をお願いする場面もあります。たとえば「どのような生活をしていただくか」「安心して暮らすのは何か」といった普段の様子を尋ねる、時計やカレンダー、愛用品などを持参していただくことがあります。こうした家族からの情報や協力をケアに取り入れることで、混乱を最小限にし、安心して療養生活を送ることが出来ます。

私が認知症ケアチームで活動している中で大切にしていることは「少しでも気になることがあれば、すぐ相談してもらえる存在であること」です。せん妄は、予防や早く気づいて対応すれば、症状が重くならず済むことがあります。「なんとなくいつもと違

おいしく楽しく食べて若さを保とう！

いつまでも美味しく食事をするために、毎日のお手入れで健康な歯を保つことが重要です。東葛歯科ではオーラルフレイル予防に向けて新たに食べる機能（飲み込むに関わる舌の力や口唇の動き等）について器械等の評価から、歯科医師や歯科衛生士によるサポートを行う取り組みを始めました。「歯をきれいにする」だけでなく、皆様が生涯にわたり食べる楽しみを味わえるよう私たち東葛歯科はお手伝いします。ご来院お待ちしております。



【診療時間のお知らせ】

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前(9:00~11:30)	○	○	○	○	○	○
午後(12:00~16:30)	○	○	○	○	○	○
夜間診療(17:00~19:00)		○			○	

※当院は予約診療を行っております。ご来院の際は事前にお電話でご予約をお願いいたします。

電話でのお問い合わせ：04-7159-6775

東葛歯科

流山市前平井196わかばビル4階(東葛病院正面)
TEL04-7159-6775

う」「少し落ち着かない気がする」という段階で声をかけてもらえるよう、日頃から病棟を回り、時にはスタッフと話して意見交換を行います。スタッフだけでなく患者や家族、誰でも相談しやすい雰囲気を作っています。

認知症ケアチームは始動したばかりのチームです。認知症ケアチームの活動を病院全体に広げていくためには、スタッフが学び続けられる環境づくりも欠かせないと考えます。新人研修や定期的な学習会、事例を振り返るなど、さまざまな形で学びの機会をつくっていききたいと思っています。

これらの学びを実践に繋げて、経験を積み重ねることでスタッフのケアの幅がさらに広がり、患者へのケアの質もより高まっていくと考えます。

入院中も「その人らしく」「安心して過ごせるように。そして地域のみなさんにも、病院が「安心して療養できる場所」であることを知っていただけるように。

これからも認知症ケアチームとして、患者と家族に寄り添い、「安心できる医療」を届けていきたいと思



世界中で戦争、紛争が絶えない▼家でニュースを見てみると、中学生の息子が「これはどういことなの？」と聞いてきた▼イスラエルがガザを封鎖し空爆している内容だった▼私は、自分が知っている範囲で、今回の事の発端となったハマスによる音楽祭襲撃から、その報復のイスラエルによる一連の攻撃について伝え「一概にどちらが悪いとは言えない」と加えた▼息子は「ふーん」と言ったが、腹落ちしているようではなかった▼私自身、改めて聞かれるとパレスタチナについてよく知らないな、となんとなく引っぱかっていた▼その思いが頭の片隅にあったせいか、偶然見かけた「ガザとは何か」パレスタチナを知るための緊急講義」という本を手にとった▼読み終えて、自分の不見識を恥じた。分かりやすい善悪「極論や「難しいよね」という落としどころに落ちつくことは、事態を悪化させることに加担していることと同じだ▼何が起きているかと同じくらい、なぜ起きているかを知ることが必要だ。(松

聴診器



東葛病院では2026年6月より薬剤管理サマリーのお渡しを始めました。

対象は入院中に薬剤調整をした方となります。「入院中の管理で終わらせず、ポリファーマシー対策と共に適切に管理しよう」という目的です。

薬剤調整は入院前の薬剤数が6種類以上あり、一時的な症状で開始された薬剤が漫然と



は、1歳ぐらいになると、片づけ用のかごを一つ用意すると、遊びの延長のように、おもちゃをポンポンと、かごの中に放り入れて片づけを楽しんでいきます。

そして、2〜3歳ぐらいになると、おもちゃ、ぬいぐるみ、ブロック、乗り物、パズルなど、大まかに分類したかごや棚を用意しておけば、もとの場所に片づけられるようになってきます。

成長とともに、細かいものや量が増えたら、よく遊ぶ物と、あまり遊んでいない物に分け、今遊んでいない物は収納しておき、時々入れ替えをすると、新鮮に遊ぶこともできます。子ども自身が片づけやすい環境を作っておくことが大切です。

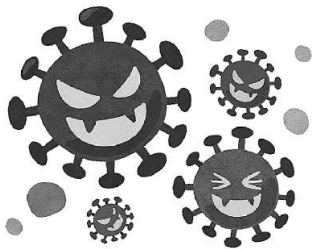
子ども自身で出し入れできる環境をつくり、日々の積み重ねで、習慣を身に付けば、片づけ名人に育つくれるかもしれません。

まだまだ暑い日が続く、お部屋遊びが多くなると思うので、楽しい環境を作ってはいか

感染症 小話(こばなし)

夏も気をつけたい 新型コロナウイルスのお話

感染管理特定認定看護師 伊藤真里



新型コロナウイルスは、冬に流行する病気というイメージを持つ方が多いかもしれませんが、しかし、日本では、これまでの流行状況を見ると、夏にも大きな流行が繰り返して起きてきたことが特徴です。

2020年以降、毎年7〜8月に大きな波が発生し、医療機関が混雑する状況が続きました。冬だけでなく、夏と冬の二つの時期に流行の山ができるのが新型コロナウイルスの傾向です。

では、なぜ夏にも広がるのでしょうか。理由の一つは、人の行動が活発になることです。旅行やイベント、帰省などで人と会う機会が増え、感染が広がりやすくなります。

また、猛暑のため窓を閉めてエアコンを使う時間が長くなり、換気が不十分になりやすいことも影響します。

さらに、ワクチンや感染で得た免疫は時間とともに弱まるため、季節に関係なく流行が起り得ます。

大切なのは、「冬だけ気を付けばよい」という考えを改めることです。季節を問わず、体調が悪いときは無理をしない、こまめな換気、手洗いといった基本的な対策が、自分と周りの健康を守ります。

特別なことをする必要はありません。日常の中でできる小さな工夫が、地域全体の安心につながります。



内容としては、処方内容の中止／変更に関する情報、中止後／変更後の患者さんの状態に関する情報などを記載しています。

これを元に退院後、薬剤管理を行う保険薬局や介護施設などでも治療が滞りなくできるような連携していきます。

是非かかりつけ薬局や介護施設へ薬剤管理サマリーをお渡しいただき、切れ目のない薬物治療を継続できれば、と思います。



医師、看護師、薬剤師、栄養士、リハビリ、MSWなど多職種と連携し、患者さんが退院してから薬剤管理がしやすいように、服用継続ができるように調整していきます。

ポリファーマシーとは、複数の医薬品を同時に服用する事で薬の副作用や相互作用から健康リスクが生じたり、薬の飲み忘れが増えたりする事です。気になる事があれば是非ご相談ください。

薬剤管理サマリーの

薬剤部 長野愛美

クスリあ。れ。こ。れ

薬剤管理サマリーについて

子育て応援コラム

きつずんべいび〜ず

Kids'n Baby's

隔月連載

128



「片づけ名人」

おひさま保育園 保育士 村越ルミ

子ども達は、おもちゃ遊びをする時、次から次へと遊びを変えるので、いつの間にか、お部屋の中は、おもちゃでいっぱいになってしまいい、片づけるのが大変！と思うことはないですか？

そして、おもちゃは子どもの成長とともに、細かいものや種類も増え、仕分けしなごらの片づけは、本当に面倒で、適当に片づければ、使う時に探すのも大変ですよ。

だからこそ、次の遊びをする前に、今使っ



ているものを戻すことや、子ども自身がおもちゃを選んで出し入れしやすい環境を作ることが大切だと感じます。

おひさま保育園で

は、1歳ぐらいになると、片づけ用のかごを一つ用意すると、遊びの延長のように、おもちゃをポンポンと、かごの中に放り入れて片づけを楽しんでいきます。

そして、2〜3歳ぐらいになると、おもちゃ、ぬいぐるみ、ブロック、乗り物、パズルなど、大まかに分類したかごや棚を用意しておけば、もとの場所に片づけられるようになってきます。

成長とともに、細かいものや量が増えたら、よく遊ぶ物と、あまり遊んでいない物に分け、今遊んでいない物は収納しておき、時々入れ替えをすると、新鮮に遊ぶこともできます。子ども自身が片づけやすい環境を作っておくことが大切です。

子ども自身で出し入れできる環境をつくり、日々の積み重ねで、習慣を身に付けば、片づけ名人に育つくれるかもしれません。

まだまだ暑い日が続く、お部屋遊びが多くなると思うので、楽しい環境を作ってはいか

東葛病院で誕生した赤ちゃん



出産中は痛みと不安で何度も弱音を吐いていましたが、そのたびに助産師さんが優しく励ましてくれ、安心して出産に挑むことが出来ました。

長いつわりに苦しんだ約10カ月の妊娠期間や出産の大変さも、我が子と初めて対面した瞬間には忘れてしまうほどの喜びでした。

妊婦健診から出産、そして産後まで温かく支えていただいたおかげで不安だった出産は一生の大切な思い出となりました。

東葛病院から健診のお知らせ

健診会場 東葛病院健診センター（2階）
実施期間 6月15日（月）～9月30日（水）
受付時間 13：45～15：45



ネット予約はこちら

※7月、8月：不定期で休診日あり
※平日午後のみ（日祝日除く）
※土曜日午前応相談

対象者 ・「国民健康保険加入」40才以上の流山市民
・「後期高齢者医療被保険者」

＊対象の方には流山市より受診券が送付されます
＊詳細は「流山市保健だより」「広報ながれやま」等にてご確認ください
★健康診断は事前予約制です。下記にご連絡をお願いします。

【予約専用ダイヤル】 ☎04 - 7128 - 9393
当院診察券をお持ちの方はお手元にご用意の上、お電話をお願いします
月曜日～金曜日 9：00～16：00 土曜日 9：00～12：00
東葛病院健診センター

どんどこい

入退院支援課

今日もできた
それが元気の種になる

夏本番になる季節、朝から20℃超え、日中は体温を超えるほどの猛暑となり、外での活動が危険と思わせるほどです。そんな中でも、休日の朝はランニングや集団でのウォーキングを楽しんでいる方を多く見かけます。体力づくりやコミュニケーションの場、気分転換のツールとしているのかもしれない。

健康づくりと聞く

と、運動や食事に配慮することをイメージする方が多いと思いま

す。勿論それらも大切ですが、健康は毎日の暮らしの中でも育まれています。「すっきり起きられた」「近所の人と挨拶できた」「家庭菜園の野菜を収穫できた」など何気ない一日にも健康に繋がるヒントがあります。

自分にとって当たり前と思って気にも留めない行動、例えば朝起きたら窓を開けて空気を入れ替える、植木に水をあげる、ごみ捨てに行くなど身近な行動は自分や誰かの暮らし

を支える大切な役割です。病院でもその方が元々どのような生活を送り、その中でどんな役割を持っていたか、何を楽しみにしていたかを大切に、退院後また続けることができよう支援しています。毎日の新聞取りはお父さんの担当だった方や、夫婦で散歩に行きながら立ち寄るモーニングを楽しむという方もいます。

そんな日常も年齢を重ねるにつれてできなくなること増えていきます。できなくな

まずは日々の中から『今日これができた』を一つ見つけてみませんか？

退院支援看護師

菅野美希

Dr.依理の折々の記

乳がんの治療にあたって

5階B病棟医長

北村依理

前回、東葛病院で乳がんの手術を受けたことを書きました。手術の後、ホルモン療法も受けていますが、これから放射線治療が始まります。私の場合は、15回、月曜日から金曜日まで週5日治療を受け、放射線治療ができる病院に通うことになります。

幸い、朝の早い時間帯（8時50分前）の治療の予約が多く取れたので（日によって取れないときもありました）何とか病棟の仕事をしながらか通院できそ

うです。

放射線治療を受けるにあたり、乳がんの手術をした場所の周囲に、正確に、放射線照射をしなくてはならないので、位置決めのために、体に、消えないマジック（？）で印をつけました。今は、お風呂で自分の体を見ると、子供にいたずら書きをされたような印がついています。このように治療ができることも、本当に恵まれていると思います。

放射線治療を受けられる病院は、決まっ

いて、地方では、車を自分で運転して何時間もかけて通う例もあるようです。高齢であったり、体力が落ちた状態で通院を助けてくれる人もいなければ、放射線治療をあきらめることもあるでしょう。

治療費も高額で、調べてみたら、乳がんの場合、3割負担で初回が25000円、2回目以降は8000円とありました。

乳がんの罹患は30代後半から増えて、40代後半から50代前半にピークをむかえ、60代後半あたりまで、やや罹患率が下がるけれど、ほぼ横ばいで推移するとのこと

高額療養費制度があることは、患者が治療を続けるうえで本当に大切な実感しています。特に、子育て中の子供の教育費がかかっている家や、独身の若い女性、独居の高齢者など不安を抱えている人が沢山いると思います。

少子化、高齢化、地方の過疎化が進む日本。働き続けながら、あるいは高齢で交通手段が限られた地域に住んでいても、ストレスなく治療を受けられるシステム構築に地方自治体、医療機関が、連携しながら工夫をしなければいけない時代になっています。

施設・医療機器充実のために 資金募集にご協力ください

資金募集要項

1 寄付金

東京勤労者医療会の医療・介護内容の充実のために活用させていただきます。

2 地域協同基金（無利息 無期限）

- 出資金のように安定した資金として経営基盤を支えるものです。
- ご返済は共同組織を脱退したとき、その他申し出のあった場合に行います。
- 一口金額の制限はありませんが、千円単位でお願い致します。

3 特定協力借入金（有利息：年利1.0% 期間5年）

- 募集期間：2025年10月1日～2027年9月30日
- 一口：1万円～500万円（1万円単位）
- 預り上限：一人1000万円／一家族1500万円（ただし既にお預かり分も含みます）
- 申し込み書が届き、入金が確認できしだい、「証書」をお送りします。

問い合わせ先 03-5366-6893

東京勤労者医療会 経理部（医療と福祉事務センター内）

クロスワードパズルの解答

前回の解答 カクナキセカイへ（核なき世界へ）

※正解者には図書券（500円）の発送をもって発表に代えさせていただきます。

無料低額診療事業のご案内

医療費にお困りの方は、ご相談下さい。

◆経済的な理由で、診療費の支払いが困難な方にも適正な治療を受けて頂くために、無料低額診療事業を行っています。お気軽にご相談下さい。

ご案内は：患者サポートセンター医療福祉相談課
☎04-7159-1011（代表）

東葛病院、駅前診療所、付属診療所（下花輪）の医療活動 2026年6月分

駅前診療所		月延べ外来患者数	3,433人
付属診月		延べ訪問患者数	483人
東葛病院		1日平均外来患者数	465人
東葛病院	1日平均救急外来患者数		33人
	1日平均入院患者数		317人
	手術件数		109件
	主な検査	血管造影	0件
		内視鏡	702件
		CT	1,137件
		MRI	325件
		心電図	698件
		腹部エコー	700件
		心エコー	247件
	救急患者数		981人
	内 救急車搬入件数		267件

【東葛病院】 24時間救急受け付けます

東葛病院のホームページからも診療体制をご覧いただけます

☎ 代表 04-7159-1011

■おかけまちがいにご注意下さい

東葛病院 クリック

病院 1階			月	火	水	木	金	土
	小児科		午前 大前 午後 大前 (予約)予防接種	小黑 (予約)乳児健診	渋谷 (予約) 予防接種	細山 (予約) 乳児健診	佐藤 (予約) 予防接種	岡崎(15日代診)
病院 2階 外来	総合診療科 (平日午後は救急 外来で診療を行っ てます)		午前 下 井上(均) 小川 岩佐 (予約)岡部	栄原(4日代診) 近藤 菅原 篠原	栄原(5日代診) 小川 井上 下	下 坪内 樺 非常勤医師	栄原(7日代診) 下 五島 久保	休診
	内科	血液内科 〈予約のみ〉	午前 のみ				酒寄	
		糖尿病内科 〈予約のみ〉	午前			入江		
			午後					
		循環器内科 〈予約のみ〉	午前			相川		
			午後	大塚(①③はペースメーカー-外来) (31日休診)	山本(陽)(12日休診)	相川		
	科	消化器内科 〈予約のみ〉	午前		藤原	藤原		
			午後	小川				
		腎臓内科 〈予約のみ〉	午前	野崎		清水①③ 諸岡	唐川①②③④ 安部	野崎
			午後			清水①③	唐川①②③④	
	呼吸器内科 〈予約のみ〉		午前		荒井	佐藤(良)	松永	松永②④
			午後			佐藤(良)		
		膠原病科 〈予約のみ〉	午前					野澤② 原田(広)③
			午後					
	皮膚科		午前	佐藤	稲村		亀井	
			午後	佐藤	稲村		亀井	
	外科		午前	濱砂(17日休診) (処置)当番医師 (乳腺外来) 甲斐崎①②③	椎名 (処置)当番医師	岸野 (処置)当番医師	五日市 (処置)当番医師 (乳腺外来) 甲斐崎①③	岸野① 甲斐崎② 椎名③(15日休診) 五日市④ サントス⑤ (処置)当番医師
			午後	(乳腺外来) 甲斐崎 (24日・31日休診)		根本①②④ (乳腺外来) サントス①②④ (乳腺外来)甲斐崎②④	(乳腺外来) 甲斐崎	
	呼吸器科 〈予約のみ〉		午前 のみ	川村④	川村①③	川村①	川村②④	
	脳神経外科 〈予約のみ〉		午後 のみ		熊井(15時30分 から)			
	泌尿器科		午前	小澤	小澤	非常勤医師	小澤	小澤
			午後			非常勤医師(予約 外は15時まで)		
	精神神経科 〈予約のみ〉		午前	大谷(24日休診)	大谷	大谷(19日休診)	牧田(6日休診) 本田(愛)	大谷(21日休診)
			午後	大谷(24日休診)	大谷		牧田(6日休診)	大谷(15時30分まで) (21日休診)
	整形外科 〈予約のみ〉		午前 のみ	竹下 熊笠御堂	児玉 城越	中山 小林(天)	金子(雅) 宮田	廣瀬 荒川(28日代診) 大島④
			午後 (再診)	木下	木下		東	江頭
	緩和ケア科 〈予約のみ〉		午後 (新患)	木下	木下	東	東	江頭
			午前					北村(治)
	麻酔科 〈予約のみ〉		午後					
			午前	安田(綾)	安田(綾)	安田(綾)	安田(綾)(6日休診)	安田(綾)(7日休診)
	眼科 〈予約のみ〉		午後	安田(綾)	安田(綾)		安田(綾)(6日休診)	安田(綾)(⑤以外)(7日休診)
			午前	田島①③④	根本 妊婦健診	岡野 佐藤①③ 妊婦健診 (出生前検査外来) 根本①③	川島 非常勤医師①③⑤ 島内(予約外) 妊婦健診	川口 妊婦健診
	産婦人科 〈予約のみ〉		午後	根本 妊婦健診	島内 産褥健診 妊婦健診	岡野 島内①③ 妊婦健診 (出生前検査外来) 根本②④⑤	川島 産褥健診 妊婦健診	根本 島内 妊婦健診

【東葛病院付属流山セントラルパーク駅前診療所診療体制】☎ 04-7157-0100 ☎ 予約専用04-7157-0102

駅前診療所 わかばビル2階	内科(予約のみ)	午前	予約	大塚(31日休診) 鈴江 三宅 安藤 戸倉(10日休診)	井上 藤川 久保 岩城 兵動 高橋(徳)	入江 兵動② 千葉 平田 山本(陽)(12日休診) 山口(俊)(5日休診) 古村①③ 伊丹②④	山口(俊)(6日休診) 長尾(27日休診) 井上 伊東 中谷	入江 小原(信) 矢野 海老名(21日休診) 菅原	各務 神田(一)①③⑤ 非常勤医師①③⑤ 小川 菊池①③⑤ 二山②④ 篠原②④ 柳井②④⑤
		午後	予約	安藤 小林	荒井 瀬田 兵動 藤川 高橋(徳) 岩城	古村①③ 樺 兵動② 小川 坪内 平田 千葉	神田(一) 近藤 伊東 中谷	小原(信) 海老名(21日休診) 高山 岩佐 名越 酒井	
		夜間	予約					山口(俊)①②④	

※○数字は、第○週の表示です。ご注意ください。 名前の網掛けは女性医師を表示しています。

【東葛歯科診療体制】☎ 04-7159-6775で予約を！

わかばビル 4階	受付時間		月	火	水	木	金	土
	午前	9：00～11：30	○	○	○	○	○	○
	午後	12：00～16：30	○	○	○	○	○	○
	夜間	17：00～19：00		○			○	

※東葛歯科はわかばビルのエレベーターで直接4階においてください。受付時間を夜7時まで延ばす曜日を増やしました。

【東葛病院付属診療所診療体制】☎ 04-7158-7710

付属診療所			月	火	水	木	金	土
	内科〈予約制〉	午前 休診 午後	善利		戸倉(12日休診)	久保(13日休診)	戸倉(14日休診)	戸倉②④

2026年 8月

診療体制

受付のご案内

- ✳初診の方は病院総合受付においでください。
- ✳予約、予約外を問わず、診察券をお持ちの方はすべて受付機を通します。
- ✳毎月保険証確認がされないと、受付機で受け付けできません。その時はお手数ですが受付カウンターにお申し出ください。
- ✳受付は1階で行います。
- ✳保険証は受付時に確認させていただきます。
- ✳受診の際は必ずお薬手帳をお持ちください。
- ✳小児科受診の際は必ず母子手帳・お薬手帳をお持ちください。

東葛病院の受付時間

受付時間	診療開始時間
午前8：30～11：30	午前9：00
午後1：00～3：45	午後1：30
祝日は、休診です	
✳受付時間・診察時間は科によって異なる場合があります。	

東葛病院・外来予約のご案内

- ✳東葛病院の専門外来は予約制です。
 - ✳電話での予約・予約変更の手続きは、予約センターで受け付けます。
- 東葛病院専門外来の電話予約時間
平日午前9時～午後4時 土曜日午前9時～午後12時
- ✳予約センター(直通) **04-7192-6111**
番号のおかけ間違いにお気を付けください

東葛病院 健診センター

☎04-7128-9393

駅前診療所のご案内

受付時間	診療開始時間
午前8：30～11：30	午前9：00
午後1：00～3：45	午後1：30
夜間4：45～7：00	夜間5：00

- ✳完全予約制の内科外来です。
- 内科初診、紹介状をお持ちの方は、東葛病院を受診ください
- 予約変更の手続きなどは 平日 午前9時～午後4時
土曜日 午前9時～午後12時
- 駅前診療所の予約センター(直通) 04-7157-0102
おかけ間違いにご注意下さい。

診療所連絡先

- ◆野田南部診療所
〒278-0022 野田市山崎1737-2
☎ 04(7121)0171
- ◆野田南部歯科診療所
〒278-0022 野田市山崎1737-1
☎ 04(7120)0182で予約を！
- ◆新松戸診療所
〒270-0034 松戸市新松戸4-2-2
☎ 047(343)9271
- ◆新松戸診療所歯科
〒270-0034 松戸市新松戸4-2-2
☎ 047(349)2749で予約を！
- ◆新松戸メンタルクリニック
〒270-0034 松戸市新松戸4-2-2
☎ 047(309)6530で予約を！
- ◆東葛病院付属診療所
〒270-0174 流山市下花輪409-6
☎ 04(7158)7710